



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月12日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4246 URL <http://www.daikyonishikawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 経営本部長 (氏名) 錦村 元治 (TEL) 082-885-9979  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	134,019	5.9	10,648	△24.6	10,919	△25.8	7,798	△22.1
30年3月期第3四半期	126,584	10.9	14,127	21.6	14,710	31.9	10,004	22.2

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 7,993百万円(△36.7%) 30年3月期第3四半期 12,633百万円(107.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	110.07	110.02
30年3月期第3四半期	141.22	141.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	140,016	75,252	51.8
30年3月期	139,235	69,719	48.4

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 72,482百万円 30年3月期 67,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	16.00	—	18.00	34.00
31年3月期	—	17.00	—		
31年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	4.7	14,000	△22.4	14,000	△25.3	9,600	△23.0	135.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年3月期3Q	73,896,400株	30年3月期	73,896,400株
31年3月期3Q	3,042,890株	30年3月期	3,048,638株
31年3月期3Q	70,852,102株	30年3月期3Q	70,847,337株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成30年4月1日～平成30年12月31日）においては、2018年度を最終年度とする中期経営計画に掲げる経営指標達成に向けた取り組みを継続しております。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ7,435百万円（5.9%）増加の134,019百万円となりました。営業利益は、増収効果等はありませんでしたが、西日本豪雨の影響や、次世代製品の開発、生産対応のための費用等により、前年同期と比べ3,478百万円（24.6%）減少の10,648百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べ3,791百万円（25.8%）減少の10,919百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ2,206百万円（22.1%）減少の7,798百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### （日本）

主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ9,427百万円（9.4%）増加の110,166百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、西日本豪雨の影響による損失に対して巻き返しに取り組んでおりますが、新製品の量産準備にかかる費用や働き方改革のための諸施策の実施による費用等により、前年同期と比べ1,567百万円（15.1%）減少の8,847百万円となりました。

#### （中国・韓国）

中国子会社における主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ161百万円（1.8%）増加の9,044百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収効果等はありませんでしたが、前年第3四半期に中国子会社において量産開始にともなう金型の売上があったことや、お客様の要求品質に積極的に対応するための費用等により、前年同期と比べ1,067百万円（68.0%）減少の502百万円となりました。

#### （アセアン）

タイ子会社及びインドネシア子会社における主要販売先への売上増や、円安による邦貨換算の影響等により、売上高は前年同期と比べ1,041百万円（13.3%）増加の8,855百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、新製品の量産準備にかかる費用等はありませんでしたが、増収効果の影響等により、前年同期と比べ132百万円（13.8%）増加の1,088百万円となりました。

#### （中米・北米）

メキシコ子会社における主要販売先への売上増等はありませんでしたが、円高による邦貨換算の影響等により、売上高は前年同期と比べ229百万円（1.7%）減少の13,611百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、コスト低減活動により改善に努めましたが、新製品の量産準備にかかる費用や為替変動の影響等により、前年同期と比べ413百万円（26.6%）減少の1,144百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ781百万円(0.6%)増加し、140,016百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が減少した一方で、有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債は、前期末に比べ4,751百万円(6.8%)減少し、64,764百万円となりました。主な要因は、長期借入金が増加した一方で、支払手形及び買掛金並びに未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ5,532百万円(7.9%)増加し、75,252百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が減少した一方で、利益剰余金が増加したことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	42,684	31,463
受取手形及び売掛金	29,674	31,747
電子記録債権	3,583	3,699
商品及び製品	1,648	4,452
仕掛品	856	935
原材料及び貯蔵品	4,597	5,152
未収入金	504	453
その他	952	1,218
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	84,495	79,116
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	10,184	10,583
機械装置及び運搬具（純額）	12,188	13,108
工具、器具及び備品（純額）	2,374	2,194
土地	12,801	12,796
リース資産（純額）	6,436	6,940
建設仮勘定	4,917	9,661
有形固定資産合計	48,903	55,284
無形固定資産	1,163	974
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,806	1,721
長期貸付金	778	648
繰延税金資産	1,978	2,107
その他	895	819
貸倒引当金	△785	△655
投資その他の資産合計	4,673	4,642
固定資産合計	54,740	60,900
<b>資産合計</b>	<b>139,235</b>	<b>140,016</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,621	27,338
短期借入金	2,911	2,544
1年内返済予定の長期借入金	2,803	2,620
リース債務	3,693	3,898
未払金	6,206	4,178
未払費用	500	759
未払法人税等	3,286	560
賞与引当金	2,053	988
製品保証引当金	1,793	1,629
設備関係支払手形	808	635
その他	942	1,331
流動負債合計	60,621	46,485
固定負債		
長期借入金	2,069	11,540
リース債務	2,905	3,309
退職給付に係る負債	2,928	2,600
役員退職慰労引当金	10	11
資産除去債務	189	192
繰延税金負債	598	462
その他	192	162
固定負債合計	8,894	18,278
負債合計	69,515	64,764
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,426	5,426
資本剰余金	10,835	10,835
利益剰余金	52,428	57,747
自己株式	△4,423	△4,415
株主資本合計	64,267	69,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241	99
為替換算調整勘定	2,866	2,795
退職給付に係る調整累計額	△16	△6
その他の包括利益累計額合計	3,091	2,888
新株予約権	41	51
非支配株主持分	2,319	2,718
純資産合計	69,719	75,252
負債純資産合計	139,235	140,016

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	126,584	134,019
売上原価	106,461	116,770
売上総利益	20,122	17,248
販売費及び一般管理費	5,995	6,600
営業利益	14,127	10,648
営業外収益		
受取利息	86	100
受取配当金	26	26
持分法による投資利益	195	191
為替差益	103	—
補助金収入	20	16
貸倒引当金戻入額	265	128
その他	190	124
営業外収益合計	888	588
営業外費用		
支払利息	239	221
為替差損	—	46
その他	65	49
営業外費用合計	305	317
経常利益	14,710	10,919
特別利益		
固定資産売却益	12	322
投資有価証券売却益	—	13
特別利益合計	12	335
特別損失		
固定資産除売却損	125	56
災害による損失	—	68
災害義援金	—	51
特別損失合計	125	175
税金等調整前四半期純利益	14,596	11,079
法人税等	3,796	2,801
四半期純利益	10,800	8,277
非支配株主に帰属する四半期純利益	795	478
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,004	7,798



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	10,800	8,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	△142
為替換算調整勘定	1,814	△130
退職給付に係る調整額	34	8
持分法適用会社に対する持分相当額	20	△19
その他の包括利益合計	1,832	△283
四半期包括利益	12,633	7,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,830	7,595
非支配株主に係る四半期包括利益	802	398

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	99,082	5,873	7,807	13,820	126,584
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,656	3,009	6	19	4,692
計	100,738	8,883	7,813	13,840	131,276
セグメント利益	10,414	1,569	956	1,558	14,499

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	14,499
セグメント間取引消去	△371
四半期連結損益計算書の営業利益	14,127

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	105,193	6,395	8,832	13,598	134,019
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,972	2,649	23	12	7,657
計	110,166	9,044	8,855	13,611	141,677
セグメント利益	8,847	502	1,088	1,144	11,582

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,582
セグメント間取引消去	△933
四半期連結損益計算書の営業利益	10,648